

ライフケアガーデン湘南 春原 浩美(施設ケアマネ)

功 績 入居者さん及びそのご家族、入居当時のケアマネの誤解を解き退去という事態を未然に防いだ功績。

推 薦 者 竹井 達也 (ホーム長)

推 薦 理 由 ご家族と入居者さんご本人の誤解を解き退去を防いだことは稼働が悪い今のライフケアガーデン湘南にとって、非常に貢献度が高いと思われるため、理事長賞候補に推薦いたします。

内 容

春原浩美さんは、ライフケアガーデン湘南にケアマネとして入職してもうすぐ12年が経ち、入居者さんのご家族から絶大な信頼を得ております。

昨年の10月にご入居されたSさんの当時のケアマネより、Sさんがライフケアガーデン湘南をご退去し、自宅へ戻りたいとの話がありました。退去手続等のお話しをしているうちに、『何か、ご家族に勘違いがあるのかも?』と感じ、いろいろお尋ねしました。その中で感じたのは『主治医』と『看護師』に関するものでした。ライフケアガーデン湘南にご入居してからは、主にこちらのかかりつけ医を主治医としていましたが、それは変更できず、自分が信頼していたかかりつけ医には、もうかかれぬのだとご本人が思い込んでおり、また今の主治医との折り合いが悪いこともあり、看護師の対応にも不満を募らせていました。

すぐにご家族に連絡をとり『主治医』はSさんの信頼のおけるかかりつけ医に変更できる旨と看護師の対応ももう一度見直す旨の話をしてお話をしてご家族に納得して頂きました。その後ご家族からもSさんご本人に話を頂き、ご本人も納得して頂き、退去を見合わせて頂きました。また、その旨をケアマネにも報告したところケアマネも大変喜んでいました。

最初のご家族の退去理由は、孫の受験が2月に終わるのでそろそろ家の中が落ち着くため自宅に戻したいとの理由でした。が本当は丸1日ずーと介護を自分一人でみるのは本当にしんどいと思っていたそうです。ご家族のためにもライフケアガーデン湘南を退去しなかったことは本当に良いことでもあったと安堵するも、もっと早くにSさんの不満な思いに気づきべきだったと反省も多かった事例でした。

普段からご家族と密に連絡を取っているからこそ、話して頂けるとおわれ、これからももっとご家族からの信頼を得られる様に頑張りたいと思います。